

ご利用者さまの「安心」と「安眠」を守るために ～最新見守り支援システム導入のお知らせ～

この度、ノアガーデンでは、ご利用者さまのさらなる安心・安全を追求するため、居室内に見守りシステムを標準装備いたしました。

1. 導入の背景と私たちの想い

これまで夜間の安全確認は、スタッフが定期的にお部屋を巡回して行っておりました。しかし、静かに休まれている時にドアを開けることは、どうしてもご利用者さまの眠りを妨げてしまう可能性がございました。

今回導入したセンサーは、ベッド上の細かな動きや呼吸・心拍を、お部屋に入ることなくそっと見守り続けます。これにより、「不必要的巡回で眠りを妨げない」とこと、「変化があればすぐにスタッフが駆けつける」との両方を実現いたします。

2. 導入システムの概要

本システムは、ベッドのマットレス下に設置する「非接触バイタルセンサー」と、安全確認用の「見守りカメラ」を組み合わせた、医療・介護施設向けの高度見守りシステムです。

【主な機能と特徴】

体に触れずにバイタル測定

マットレスの下に薄型センサーを設置するため、体に器具を付ける不快感がありません。就寝中の「呼吸数」「心拍数」「睡眠の深さ」を24時間自動で計測・記録します。異常をお知らせする基準値(バイタルの範囲)は、ご利用者さまお一人おひとりに合わせて個別に設定するため、体調の変化をより正確に捉えることが可能です。

危険を察知してアラート通知

「起き上がり」や「離床」などの体動を検知し、スタッフへ通知します。この通知は一律ではなく、「夜間の就寝時間帯のみ作動させる」など、ご利用者さまの生活リズムや身体状況に合わせて細かく設定を行います。活動的な日中などに不要なアラートが鳴ることはなく、本当に必要なタイミングでのみ見守りをサポートします。

映像による状況確認

夜間の安否確認を映像とセンサーにより行うことで、訪問によりご利用者さまの安眠を妨げることなく静かに見守ります。また、アラート通知があった際に、スタッフルームや手元の端末から映像で室内の様子を確認できます。センサーが反応したその瞬間の状況を映像で把握することで、訪問の緊急度を正しく判断し、プライバシーに配慮した対応を行います。

3. ご家族様へのお約束

導入にあたり、私たちは以下の2点を徹底し、機械と人の調和を目指します。

プライバシーを最優先に守ります

本システムには確認用カメラが搭載されていますが、常に映像を監視するものではありません。転倒などの「非常時」にのみ、状況を正確に把握し、救護を最速で行うために限定して使用いたします。

健康の「予兆」に気づきます

日々の睡眠の深さやバイタルの変化をデータとして記録します。「なんとなく元気がない」といった感覚的なケアだけでなく、数値に基づいた早めの体調変化の発見に役立てまいります。

4. これからのケアについて

機械に頼り切るのではなく、テクノロジーの力を有効活用することで、私たちは「人の手」でしかできない温かいケアに、より一層時間を注いでまいります。

最新のテクノロジーに支えられた、新しい「安心」の形にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。